

地域の概要

1. 基礎データ

仙台市

人口: 1,060,008人 (R7.4.1現在・住民基本台帳)

面積: 786.35 平方キロメートル

過疎地域等指定: 山村(旧秋保村、旧広瀬村、旧大沢村、
旧根白石村)

高齢化率: 25.42% (R7.4.1)

協議会開催数: 3回

公共交通ワーキング開催数: 6回 (R7.4 ~ R7.12)

地域交通ワーキング開催数: 3回 (R7.4 ~ R7.12)

2. 公共交通の概況(R7.4.1)

【乗合バス】

路線バス

運行: 仙台市交通局、宮城

交通(株)、愛子観光

バス(株)、(株)タケ

ヤ交通

路線: 90路線

【鉄道】

運行: 東日本旅客鉄道(株)

路線: 4路線

【地下鉄】

運行: 仙台市交通局

路線: 2路線

【タクシー】

運行: タクシー事業者42社

エリア: 仙台地区

【乗合タクシー】

運行: 相互タクシー(株)、(有)高砂タクシー、(株)青葉タクシー、
2525タクシー(株)、(株)キュットライフ、KM仙台タクシー(株)、(有)秋保
交通、稻荷タクシー(有)

【フェリー】

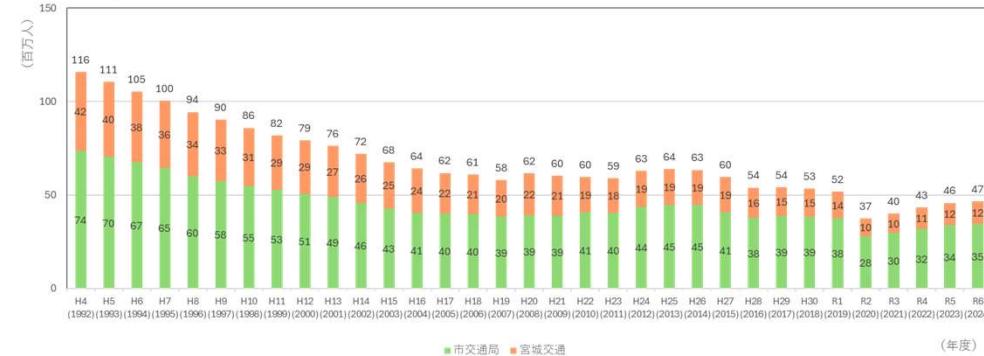
運行: 太平洋フェリー(株)

路線: 2路線

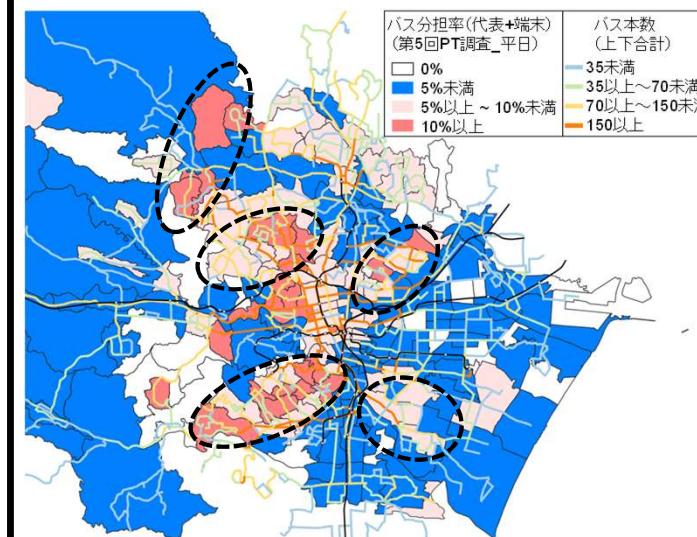
バス事業においては、運転士不足や長期にわたる乗車人員の減少傾向から厳しい経営状況が続いているが、公共交通を中心とした交通体系は、都市の基盤として、広域的な交流・連携や、通勤・通学・通院などの日常生活における移動を支え続ける必要があり、公共交通機関の安定運行や地域主体の移動手段の確保等に向けて、安定的・効率的な公共交通体系の構築が喫緊の課題である。

3. 公共交通の問題点

- ① 人口は近い将来にピークを迎えた後、緩やかに減少し、高齢化が今後も進む見込みであり、人口減少に伴う公共交通の利用者の減少・高齢化による移動制約者の増加が懸念される。
- ② 鉄道利用は増加傾向にあるが、路線バスは長期間の乗車人員の減少傾向から経営状況が厳しい。
- ③ バスの分担率は4%程度だが、鉄道・地下鉄沿線から外れた地域ではバスの分担率が比較的高い。
- ④ 大型二種免許保有者の減少により、バス運転手の確保が困難な状況にあることに加え、バス車載機やバス営業所建物等、施設設備の更新に多額の費用が必要となる。
- ⑤ 都心部では歩行者が仙台駅周辺に集中し、都心内での回遊性が低くなっていることによる公共交通等による都心の回遊性強化が求められる。

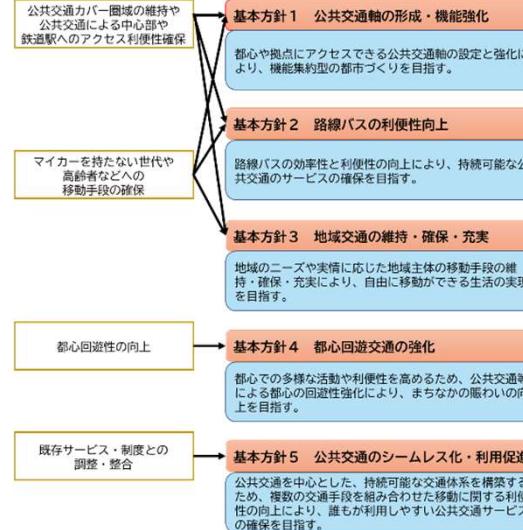


【バス乗車人員の推移】



【地域別バス分担率(平日・代表十端末)(2015)】

【課題】



仙台市交通政策推進協議会

事業名：令和7年度利便増進計画推進事業

事業内容

【事業評価時点で完了している内容】

(なし)

【今後予定している内容】

1. ポスター・チラシ等の作成

- (1) 仙台都心循環線ポスター・チラシ
- (2) 八木山ラインポケット時刻表

2. モビリティ・マネジメント

- (1) 転入者MMチラシ作成
- (2) 仙台駅乗り継ぎガイド作成
- (3) 統合バスマップ作成

今後の取組みについて

【スケジュール(予定)】

○1月下旬

- ・仙台都心循環線ポスター・チラシ作成
- ・八木山ラインポケット時刻表作成

事業実施概要

1. ポスター・チラシ等の作成

令和8年度上半期に配布予定の「仙台都心循環線ポスターおよびチラシ」を作成する。

なお、昨年度作成した仙台都心循環線ポスター約350枚およびチラシ約43,000枚を市内全ての小学校・児童館・幼稚園・保育所等へ配布した。



ポスター



チラシ

令和8年度上半期に配布予定の「八木山ラインポケット時刻表」を作成する。

向山地区連合町内会や八木山連合町内会、公共施設(地下鉄・市民センター)等に昨年度末作成した八木山ラインポケット時刻表を約24,000部配布した。

2. モビリティ・マネジメント

令和7年度末に配布予定の「転入者MMチラシ(知りたい！仙台の得する公共交通情報)」や「仙台駅乗り継ぎガイド」、「統合バスマップ(バスdeスマートに行こう)」を作成する。



転入者MMチラシ 仙台駅乗り継ぎガイド 統合バスマップ

○2月上旬

- ・転入者MMチラシ(知りたい！仙台の得する公共交通情報)作成
- ・仙台駅乗り継ぎガイド作成
- ・統合バスマップ(バスdeスマートに行こう)作成

【今後の動き】

沿線住民や来訪者への利用促進につなげるための効果的な周知広報を実施していく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画推進に係る事業）

令和8年 月 日

協議会名：仙台市交通政策推進協議会

評価対象事業名：利便増進計画推進事業

①補助対象事業者等	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・ポスター、チラシ等の作成・モビリティ・マネジメント <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・令和8年度上半期に配布予定の「仙台都心循環線ポスターおよびチラシ」を作成予定・令和8年度上半期に配布予定の「八木山ラインポケット時刻表」を作成予定・「転入者MMチラシ（知りたい！仙台の得する公共交通情報）」を作成予定・「仙台駅乗り継ぎガイド」を作成予定・「統合バスマップ（バスdeスマートに行こう）」を作成予定	A <p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p> <p>昨年度末に作成した「仙台都心循環線ポスターおよびチラシ」の配布の効果などにより仙台都心循環線の利用者数が増えた。</p> <p>R5.10.1～R6.9.30の利用者数：44,024人 R6.10.1～R7.9.30の利用者数：49,584人</p>	<ul style="list-style-type: none">・仙台都心循環線および八木山ラインの利用促進につなげるため、広報等による支援を継続して検討・実施する。・本市への転入者や来訪者の公共交通利用促進につなげるための効果的な周知広報を実施していく。

【二次評価】